



特集

就労継続支援B型事業所 みのり

みのりとは

就労継続支援事業は一般企業などで就労が困難な人に、働く場を提供すると共に、知識および能力の向上のために必要な訓練を行う事業所です。雇用契約を結ぶA型と、雇用契約を結ばないB型があります。みのりは、平成25年からB型事業所としてスタートして、7年目を迎えました。障害者総合支援法に基づき、サービス対象者が拡大し、現在、知的・身体・精神障がいをもつ16名が勤めています。白井市老人福祉センター利用者や高齢者の方々と小さな共生社会を築き、皆さまの理解を得ながら仕事に励んでいます。

「明るく」「楽しく」「元気よく」

この言葉をスローガンに日々の仕事に取り組んでいます。「自分から」、「自分で」取り組むことを支援の方針として、一人ひとりの利用者の主体的な姿を目指しています。

みのりの生活は、9時から始まります。2台の送迎車や家庭の送迎、自力で通所するメンバーが集まって来ます。メンバーは準備をしながら、その日の仕事を確認します。その後、掃除やラジオ体操を行います。朝礼では、その日の仕事を具体的に説明し、作業に取りかかります。午前2時間と午後2時間、休憩をはさみながら、1日4時間仕事に取り組んでいます。

材料や道具の準備は、もちろん「自分から」、「自分で」取り組んでいます。片付けも同様に決められた場所へ道具を戻してから掃除に取り組みます。1日の終わりの終礼では、その日の反省や翌日の予定を確認し1日を終わります。



みのり作業風景



公園清掃

ていねいに そして、たくさん

みのりの仕事は、「自主製品・作業」と「受注作業」に大別されます。

「自主製品・作業」には、花ふきんや有用微生物を利用したEM製品の製造、センター売店の運営、資源回収、公園清掃などがあります。「受注作業」では、“はしそろピック”に使われる用具の製作、お弁当部品の加工、木製アクセサリ台製作、ハードディスクなどの電子機器から金や銀、レアメタルなどの希少金属を取り出す“都市鉱山”、割りばしの袋詰め作業などに取り組んでいます。中でもEM製品は、EM白井野菜の会からのご指導を受けて、植物の生育を早める「EM活性液」、生ゴミを減らす「EMぼかし」、家庭から出る廃油で作る「EM液体石けん」を製造量産化してきました。これらは、根強い人気があり、環境やエコに興味をもたれている方々などからの購入が増えてきています。

また、長く愛されているのが「花ふきん」です。さまざまなデザインを一針一針、心を込めて色とりどりの糸で縫い上げています。これは、家庭用だけでなく、ご挨拶やお礼の品として利用されています。イベントの記念品として、オリジナルデザインの注文を受けて、量産することも多くなってきています。

みのりのメンバーは分担された仕事に一生懸命に取り組んでいます。1人で最初から最後まで仕上げる人、メンバーと協力し流れ作業の中で1つの工程を

担当する人など、それぞれのメンバーが得意とすることを活かしながら仕事に取り組んでいます。仕事には、「ていねいに」、慣れてきた仕事には「たくさん」取り組むよう支援しています。みのりのメンバーは納期の短い「急ぎの仕事」がある場合は、納期に間に合うようパワー全開で仕事に取り組んでいます。また、製品の搬出や材料の搬入をするときは、製品を仕上げた喜びに感謝して、メンバー全員で「ありがとうございました。」の挨拶をします。



みのり作業作品



都市鉱山

大切な方々

このようなみのりのメンバーを支えてくださっているのがボランティアの皆さまです。利用者の良き理解者として一緒に仕事に取り組みながらサポートしてくださっています。新しい仕事には工夫をこらしてやり方を見つけたり、難しいことには持ち前の知恵と技術で仕上げてくださいます。とても心強く、頼もしいボランティアの皆さまです。

これからも！

これからもたくさんの仲間との出会いを大切に「明るく 楽しく 元気よく」、「自立」を目指して取り組み、前に進んでいきたいと思ひます。このようなみのりの取り組みに興味をもたれた方、利用してみたい方、ボランティアをしてみたい方は、ぜひ見学にいらしてください。



新事務局長の紹介

この度 事務局長の職を拝命いたしました。湯浅章吾です。職務の遂行にあたりましては、市民の皆さま方からのお力添えをいただきながら「市民だれもが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を目指し、なお一層の地域福祉の推進に努めてまいりますので、皆さまの温かいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

皆様には、引き続きのご理解とご支援を賜りたく、よろしくお願ひ申し上げます。



新たな時代を迎えて

白井市社会福祉協議会
会長 松本千代子

初夏を迎え、皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、当協議会は昭和61年に法人化され住民の皆さまと共に地域福祉の充たご支援とご協力に對して、心より感謝申し上げます。

平成の時代は、介護保険がスタートし福祉が措置から契約となり、社会福祉事業法の名称も社会福祉法に変わり、その内容も大幅に改正されました。また、地震や土砂災害などの大規模な自然災害が多く発生し、多くの方が犠牲となり心を痛めました。そして、災害に對してたくさんの方の教訓を残しました。

大きな変革の時代を経て、令和がスタートしました。新たな時代はこれまで以上に地域にスポットが当たる時代です。当協議会としましては、更なる地域福祉の充実と大規模災害に備えた体制づくりを進め、誰もが安心して暮らせるまち「白井」を目指して、役員一同全力で取り組んでまいります。

～白井市社会福祉協議会の主な事業～

白井市社会福祉協議会では平成31年度の予算を下表のとおりとし、平成31年3月22日に開催した理事会と3月27日の評議員会において承認、議決されました。平成31年度予算と主な事業は次のとおりです。

平成31年度収入支出の予算概要（社会福祉事業）

平成31年度の予算は、170,100千円（前年度比98.1%）となりました。また、財源構成と支出構成の内訳は下表のとおりです。

	31年度	30年度	比較増減
自主財源（会費・寄付金・繰越金）	14,326	12,387	1,939
市補助金	54,797	54,641	156
市受託金	18,784	21,696	△2,912
指定管理料	47,318	47,760	△442
サ一ビス報酬	22,021	22,794	△773
共同募金配分金（一般・歳末）	2,303	2,870	△567
県・県社協補助金・受託金	2,185	2,692	△507
利用料	2,516	2,462	54
製造販売収入（作業・売店収入）	3,400	3,900	△500
貸付償還金	100	100	0
その他（事務費・参加費・成年後見・介護保険）	2,350	2,076	274
合計	170,100	173,378	△3,278

項目	31年度	30年度	比較増減
職員人件費	71,249	71,065	184
臨時・非常勤職員給与	32,096	33,384	△1,288
事務務費	7,124	7,057	67
事業費	52,091	55,294	△3,203
助成金	5,445	5,557	△112
負担金	204	171	33
貸付金	0	300	△300
予備費・その他	1,891	550	△1,341
合計	170,100	173,378	△3,278

※予算概要は、経理区部門の資金の過不足を調整する繰入金・繰出金の重複計上を除外して表示しています。

地区社会福祉協議会推進事業 11,105千円

地区社会福祉協議会は地域の各組織・団体やボランティアなどによって構成され、「福祉のまちづくり」を推進するために設置されている住民組織です。小学校区単位で組織され、市社協とは対等なパートナーとして住民同士の「助け合い」や「支え合い」により地域福祉を推進します。

地区社協	事務所	所在地	開所日
白井第一小学校区	おあしす	根63-2（旧中央公民館別館内） ☎(401)4312	火・木・金
白井第二小学校区	おおぞら	中98-17（公民センター内） ☎(401)5151	火・木・土
白井第三小学校区	サロン・ド・ラミチエ	富士239-2（富士センター内） ☎(446)2600	火・木・土
大山口小学校区	ほのぼのひろば	大山口2-2-1（大山口小学校内） ☎(497)8547	火・木・土
清水口小学校区	てのひら館	清水口2-3-1（清水口小学校敷地内） ☎(468)8778	火・木・土
南山小学校区	ホームィー・プラザ	南山1-7-1（南山小学校内） ☎(491)8900	火・金・土
七次台小学校区	てのひら館	清水口2-3-1（清水口小学校敷地内） ☎(401)4105	月・水・金
池の上小学校区	ハッピー・プラザ	池の上2-21（池の上小学校敷地内） ☎(404)5066	火・木・土
桜台小学校区	さくら	桜台2-14（桜台センター内） ☎(492)2055	火・水・金

在宅福祉活動事業 12,096千円

在宅で生活をする高齢者・障がい者などを支援します。

- ★まごころサービス事業
住民互助型ホームヘルプサービスで、日常生活を営むのに支障のある高齢者などを対象として、掃除・買い物・調理・洗濯などの家事援助サービスを提供します。
利用料：1時間750円、交通費300円（サービス内容などによる）
- ★ガイドヘルパー派遣事業
視覚障がい者が通院・外出などをする際の介助者（ガイドヘルパー）を派遣します。
利用料：無料
- ★給食サービス事業【白井市受託事業】
高齢者などに給食（昼食のみ）のサービスを行うことにより、食生活の改善と安否の確認を行います。
利用料：1食450円
- ★外出支援サービス事業【白井市受託事業】
移動に車いすを使用している在宅高齢者や障がい者などが公共施設・病院などへ外出する際に、車いすを乗車できる自動車で送迎します。
利用料：1回片道 市内200円 市外250円
- ★ひとり親家庭等日常生活支援事業【白井市受託事業】
ひとり親家庭などの親が、修学や疾病など、または、生活環境の激変などにより一時的に日常生活を営むのに支障があるとき、家庭生活支援員を派遣し生活援助（家事援助）を提供します。

介護予防・生活支援サービス体制整備事業 7,426千円

- ★介護予防・生活支援サービス事業（訪問型サービスA）
要介護状態の予防と利用者が可能な限りその居宅において、自立した日常生活を送れるよう生活支援員を派遣して、自立のための生活支援を行います。
- ★生活支援体制整備事業【白井市受託事業】
民間企業やNPO、ボランティアや地域住民をはじめとした多様な主体が連携しながら、地域における高齢者などを支援する担い手の養成やサービスの開発を行い、高齢者の社会参加、および生活支援・介護予防の充実を促進することを目的として、市内全域（第1層）および日常生活圏域（中学校区など）（第2層）に生活支援コーディネーターの配置や協議体の設置を行います。
地域ぐるみネットワークふれあい会議を通じて、個人や地域のニーズを把握し、新たな社会資源の創出を目指します。

指定管理者としての施設運営 48,933千円

指定管理者として清戸にある福祉センターを管理運営します。

- ★老人福祉センター（60歳以上利用可）
お風呂や電位治療器の設備があり、大集会場のカラオケも個人で利用できます。各種、趣味の講座を開催しています。
利用料：無料（市外利用者760円）※風呂使用料1回100円
- ★青少年女性センター
登録団体を対象に、会議室・調理室・レクリエーションホールなどの貸し出しをするほか、青少年・女性を対象とした講座・学習会などを開催します。
・就労のためのパソコン講座（女性限定） ・おやこチャレンジ ・わらべの集い
・清戸の杜プチマルシェ ・起業支援講座 など

障害福祉サービス事業所の運営 25,421千円

障害者総合支援法に基づく「就労継続支援B型事業所 みりのり」を運営します。障がいのある人に就労の場を提供するとともに、一人一人の知識や能力を向上できるように必要な訓練や支援を行います。

相談・支援事業 5,385千円

- ★心配ごと相談所の開設
日常生活上のあらゆる相談に応じています。
一般相談、弁護士相談、相続・税務相談の3種類があり、適切な助言及び援助を行います。
- ★福祉資金貸付事業
所得の少ない世帯・障がい者世帯・高齢者世帯に対し資金の貸し付けと相談支援を行うことにより、その世帯の経済的な自立と生活の安定を図ります。
・生活福祉資金貸付事業【千葉県社会福祉協議会受託事業】
福祉資金・教育支援資金・総合支援資金・不動産担保型生活資金などの貸付
・臨時特例つなぎ資金貸付事業【千葉県社会福祉協議会受託事業】
- ★成年後見事業
認知症や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が十分ではない人の預貯金の管理や日常生活でのさまざまな契約などを支援します。
- ★日常生活自立支援事業【千葉県社会福祉協議会受託事業】
高齢や障がいにより判断能力に少し不安のある人に対し、福祉サービスの利用の手続きや日常的な金銭管理などの支援をします。
・福祉サービス利用援助 ・財産保全サービス
・財産管理サービス ・弁護士・司法書士・社会福祉士の紹介サービス
- ★フードバンク受付・申請窓口
フードバンク千葉の活動に協力し、住民や企業からの対象食品の受付と、生活困窮者への食品支援の申請手続きをします。

赤い羽根共同募金 2,303千円

千葉県共同募金会の白井市支会として、10月から翌年3月に「赤い羽根共同募金運動」を実施します。お預かりした募金は千葉県共同募金会へ送金したあと、翌年に社協をはじめとする民間の福祉事業所などへ事業費として配分されます。民間福祉を支える全国的な運動です。

- 共同募金配分金による主な事業
- ★車いすの貸出事業（貸出期間6ヵ月）
利用料：無料
- ★視覚障がい者への広報CD配布
市や社協の広報紙をCDに吹き込み音声化して、白井市音訳ボランティアやまびこが作成したCDを視覚障がい者に配布します。
社協の広報CDは希望により、高齢者にも届けます。
- ★ふれあい弁当事業
ふれあい食事運営委員の手作り弁当に季節の花を添えて、家に閉じこもりがちな高齢者などに届けます。
利用料：無料
- ★地区社会福祉協議会活動助成
地区社会福祉協議会の活動を支援するため、活動費を助成しています。

広報・啓発活動 1,532千円

地域福祉活動の普及と紹介を行い、住民への啓発をします。

- ★白井市社会福祉大会の開催
社会福祉に功績のあった人を表彰するとともに、講演などを実施し福祉をより身近に感じてもらいます。
- ★広報紙「社協しほい」の発行
社協活動を中心とした福祉情報紙を年4回、新聞折り込みなどにより住民へ配布します。
- ★ホームページの運営
随時更新をし、情報を住民へ発信します。
- ★チャリティーバザーの開催
10月19日（土）・20日（日） 午前9時30分～午後3時

収入支出決算総括表 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

単位：円

会計区分	収入	支出	当期末支払資金残高
社会福祉事業会計	193,104,316	152,314,425	40,789,891

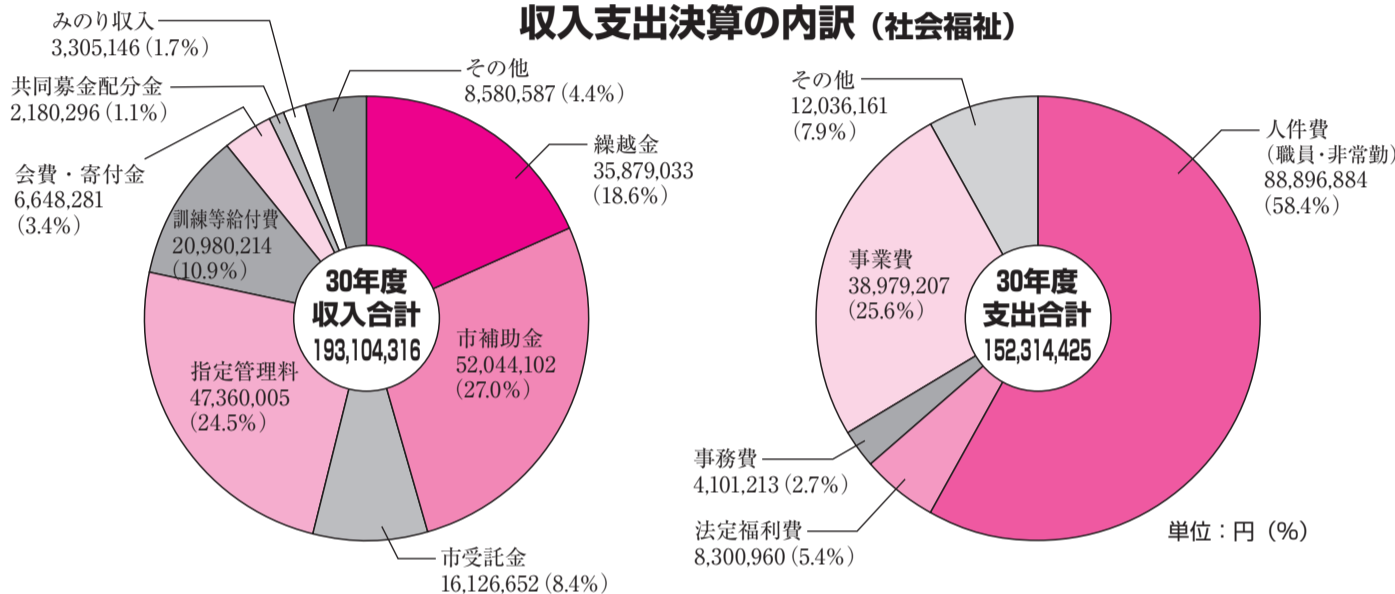
(前期末支払資金残高 32,942,754円を収入に含む)

貸借対照表総括表 (社会福祉事業)

単位：円

資産の部		負債の部	
流動資産	76,592,339	流動負債	35,802,448
現金預金	53,445,284	固定負債	67,150,760
その他	23,147,055	負債の部合計	102,953,208
		純資産の部	
固定資産	93,217,447	基本金及び基金	10,000,000
基本金	3,000,000	その他の積立金	21,949,323
その他の固定資産	90,217,447	次期繰越活動収支差額	34,907,255
		純資産の部合計	66,856,578
資産の部合計	169,809,786	負債及び純資産の部合計	169,809,786

収入支出決算の内訳 (社会福祉)



平成30年度の事業報告と収支決算が、令和元年5月23日開催の理事会および6月14日開催の評議員会で承認、議決されました。

収入支出決算総括表、貸借対照表総括表および決算の内訳は左のとおりです。

平成30年度事業報告と 収支決算が承認されました

第4次白井市地域福祉活動計画の見直しをすすめています。

当会では、平成29年4月に福祉・保健・医療関係者の皆さまの協力をいただき、「第4次白井市地域福祉活動計画」(以下「計画」)策定しました。

この計画は、当会が地域において住民や社会福祉に関する活動を行う方、社会福祉を目的とする事業を運営する方に呼びかけて、相互協力して地域福祉の推進を目的として策定する民間の活動・行動計画です。

計画がスタートして2年が経過し、今年度は5か年の計画期間の中間年となります。計画期間の後半を迎えるにあたり、これまでの実績を評価し、地域の実態や福祉ニーズの変化を踏まえて見直しを行います。見直しにあたっては、策定時と同様に「第2次白井市地域福祉計画」との整合性に留意します。

計画の概要

1 私たちのめざす姿

「地域のみんなの支えあいでもが、その人らしくいきいきと安心して暮らせるまち 白井」

〈私たちのめざす姿〉
〈計画の愛称〉

白井いきいきプラン

2 私たちの方針

白井市の社会福祉協議会は、人と人がふれあい、育みあい、支えあう地域づくりをめざします。また、地域住民や関係機関と協働し、さまざまな生活支援活動を推進します。

3 私たちのプラン

私たちの方針に従って社会福祉協議会のアクションプランとして、私たちのプランを位置付け「白井市第2次地域福祉計画」と連携して達成を図ります。

①積極的に情報を取得しよう
困ったことがあれば何でも相談しよう

②地域つながり合い活動に積極的に参加しよう

③さまざまな団体と交流や連携をはかろう

④みんなが集う居場所をつくろう

⑤孤立させない、安心して暮らせる仕組みを一緒につくろう

⑥住民のみなで支えあい、助けあう活動をつくろう

私たちの「めざす姿」の実現に向けて

私たちの「めざす姿」の実現に向けては、キーワードとして掲げている「きこかけくろく」関係づくり、「抱き手づくり」を、皆一人ひとりが意識して行動することが重要です。「地域のみんなの支えあいでもが、その人らしくいきいきと安心して暮らせるまち 白井」(計画スローガン)の実現に向けて、一緒に考え、共に行動しましょう。

ポイント①～⑥をどの程度進めるか

見直しのポイント

ポイント①～⑥をどの程度進めるか

白井市地域福祉活動計画と白井市地域福祉計画の年度期間

年度	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
第4次地域福祉活動計画	見直し		第5次地域福祉活動計画(予定)							
第2次地域福祉計画(市)	見直し									

※第4次白井市地域福祉活動計画は、白井市社会福祉協議会のホームページから閲覧いただけます。

平成30年度 会員地区別等加入状況

(敬称略・順不同) 単位:円

地区名	金額
神々廻	60,300
白井自治会	139,500
下長殿自治会	69,900
上長殿	5,400
法目	7,000
白井木戸区	46,500
七次自治会	7,000
木地区自治会	28,800
河原子区	5,700
折立区	21,600
富塚区	79,600
中区	31,200
中峠団地自治会	12,900
白井工業団地自治会	15,000
名内区	17,100
今井	6,000
平塚東	20,000
平塚西	20,000
復四町会	3,000
丸山自治会	4,200
白井木戸自治会	19,000
オージーコートヴィレッジ自治会	7,271
富士南園区自治会	184,800
栄区	330,000
富士自治会	38,700
富士東自治会	60,000
富士西自治会	65,000
白井ロジューマン自治会	40,000
大松自治会	82,900
大山口一丁目自治会	30,300
大山口一丁目東自治会	29,000
大山口二丁目町会	218,650
グランピア西白井団地自治会	64,050
西白井1丁目自治会	105,000
西白井2丁目自治会	91,600
千草自治会	18,000
中木戸区	100,000
清水口第一地区自治会	65,800
清水口第四住宅自治会	47,900
清水口団地自治会	31,700
清水口第2分譲住宅自治会	32,700
清水口八幡自治会	30,600
清水口3丁目自治会	73,750
アーベイン西白井自治会	1,800
プラザ西白井1番街団地管理組合	20,000
ライフブロード西白井自治会	7,950
百合ヶ丘自治会	24,600
七次台自治会	40,850
七次台三丁目自治会	66,760
七次台四丁目自治会	31,800
野口自治会	8,250
西白井3丁目自治会	10,000
富ヶ谷	4,000
プリスタ団地管理組合	160,200
笹塚3丁目自治会	22,300
アーバンエクセル白井自治会	43,550
グリーン南山自治会	40,000
南山第一住宅管理組合	35,450
南山一丁目自治会	8,400
南山二丁目自治会	11,690
南山三丁目自治会	14,300
千葉ニュータウン堀込第二住宅団地管理組合	32,400
中銀白井マンション自治会	121,500
堀込第三住宅自治会	30,000
堀込第四住宅管理組合	31,450
堀込第五団地管理組合	20,700
ガーデンハウス白井町会	16,200
白井池の上管理組合自治会	10,000
池の上一丁目南自治会	38,400
池の上二丁目自治会	69,150
池の上三丁目町内会	22,400
富ヶ沢区	6,900
十倉一区	25,000
清戸区	16,500
桜台4番街自治会	96,800
桜台12番街自治会	10,000
桜苑式番街自治会	400
ミサワホームズ千葉桜台自治会	5,000
桜苑寺番街自治会	3,000
桜台三丁目自治会	50,000
中木戸公園東親睦会	3,000
草刈作第三公園	680
堀込3丁目連絡協議会	30,100
富笠台住宅親睦会	6,000
個人	95,020
合計	3,659,921

身近な地域での福祉活動として 社協会員へのご加入をお願いします

社協会員へのご加入をお願いします

社会福祉協議会の活動は市からの補助金、委託や指定管理による収入、そして皆さんからの会費により賄われています。

社協会員になることは地域福祉活動へ参加することにつながります。直接的な活動には参加できなくても、気持ちを託し、間接的に参加することで地域福祉に貢献することが可能です。また、それが社協が住民に支えられている証でもあります。

会費の使いみち

白井市社協が独自の事業を展開し、地域福祉に貢献するためにはより多くの会費収入が必要となります。

現在、会費収入の半分は地区社会福祉協議会の活動費となり、地域の社会福祉の充実に使われています。このほか、ボランティア活動の拠点となるボランティアセンターの運営、日常生活の心配ごとや、離婚・相続などの相談を受ける心配ごと相談所の運営などにも使われています。

皆さんの会費は社協活動を支えるとともに、住民主体の地域福祉に役立っています。

- 個人会員 300円～
(町内会・自治会などのご協力により納入いただいています)
- 団体会員 1,000円～
- 法人会員 1,000円～

いっしょにまちをめぐって

住民相互の助け合い

子育て支援

障がい者支援

高齢者支援

青少年健全育成

ふくまる

会費300円の内訳	地域ぐるみ活動費(市内9ヶ所の地区社協) 150円
	市社会福祉協議会活動費 150円

平成30年度会員として社会福祉協議会を支えていただいた企業・団体の皆さま
法人会員 (敬称略・順不同)

- ・介護ステーションセーフロ
- ・(株)東進ビルシステム
- ・鰻元
- ・エミタスタクシー白井(株)
- ・特別養護老人ホームアンスリール
- ・(有)富澤電機製作所
- ・グループホームいっしん館白井
- ・防災技術センター(株)
- ・(株)環境システム
- ・平川瓦店
- ・介護老人保健施設船橋ケアセンター
- ・愛の家グループホーム白井富士
- ・介護複合施設白井の家
- ・桜台メディカルクリニック
- ・ミニストップ千葉NT南山店
- ・セイフティノナカ
- ・(株)三富商会
- ・(株)寺田自動車
- ・I T-nabenet(川鍋)
- ・野水不動産(株)
- ・サンダムビルサービス(株)
- ・(有)水谷電気設備工事
- ・(有)星鉄工所
- ・(有)裕喜工務店
- ・(株)小室自動車
- ・グループホーム福美園
- ・山口清掃(有)
- ・特別養護老人ホームさつきの里
- ・アエスト環境株式会社
- ・DCMホームマック株式会社白井店
- ・(株)宮下興業
- ・介護老人保健施設ケアホーム白井
- ・博士補聴器

善意のご寄付

平成31年3月1日～5月末日までにご寄付いただいた方をご紹介します
(順不同・単位：円)

トウズ募金箱	2,502
匿名 (南山在住)	3,511
匿名 (大松在住)	2,000
平川瓦店 様	10,000
千葉土建白井分会 様	12,953
王淑蘭 様	1,000
匿名 (富士在住)	1,000
匿名 (清水口在住)	1,763
白井シニアライオンズクラブ 様	100,000
新井幸雄 様	77
合計	134,806
千葉県退職公務員連盟印旛支部 様	タオル11本

福祉センターへのご寄付

NPO法人 谷田武西の原っぱと森の会 様 長机 4台
パイプ椅子27脚
旧縄文(猪狩晃一 様、猪狩輝子 様、植松秀雄 様) 30,000

ありがとうございました。
福祉のため大切にさせていただきます。

赤い羽根共同募金協力団体等最終報告

3月20号に掲載漏れがあった企業さま等
(謹んでお詫び申し上げます)

株式会社 興業 様 グループホーム福美園 様
介護複合施設白井の家 様

3月20号の校正期限後にご協力いただいた皆さま
自治会

木第二自治会 様 今井区 様
ライフロード西白井自治会 様
千葉ニュータウン堀込第二住宅団地管理組合 様
富ヶ沢区 様 十倉一区 様

企業・商店など

白井聖仁会病院 様 千葉興業銀行白井支店 様
千葉白井病院 様 齋藤歯科医院 様
株式会社 三富商会 様

ご協力いただき、ありがとうございました。

講座予定 (募集中、これから募集する講座)

講座名	日時	その他
1. ウクレレで遊ぼう 【生きがい支援】	7月19日、26日 8月2日、9日 締切：6/28	午後1時～3時 参加費：初回100円(資料代) 定員：10人
2. 陶芸講習【生きがい支援】	7月3日、10日、17日、 24日(各水曜日/全4回) 締切：6/21	午後1時～3時 参加費：1000円(材料費) 定員：10人
3. 物忘れしない ちょっとしたコツ講座【老】	7月3日、10日、17日、 24日(各水曜日/全4回) 締切：6/20	午後1時30分～3時 参加費：無料 定員：20人
4. 朗読サロン【老】	8月10日、24日 9月14日、21日 (各土曜日/全4回) 締切：8/1	午前10時～正午 参加費：無料 定員：10人
5. こころのcafé【青】 ※15歳～34歳女性対象 コミュニケーションが苦手で、 引きこもり気味な独身女性の居 場所づくりを行っています	6月22日(土)	午後1時30分～3時30分
6. おやこチャレンジ【青】 「親子ヨガ教室」	7月13日(土) 締切：7/3	午前10時～11時 参加費：無料 定員：7組
7. 夏休みチャレンジ大作戦【青】 ①おうちシェフ (定員：15人) ②キッチンサイエンス (定員：各部25人) ③わらべの集い (定員：30人)	①7月31日・8月7日・ 8月21日 (各水曜日/全3回) 締切：7/22 ②7月26日(金) 締切：7/12 ③8月6日(火) 締切：7/22	①午前10時～午後1時 参加費：1500円 ②午前の部：午前10時30分～正午 午後の部：午後1時30分～3時 参加費：200円 ③午前10時～午後4時 午後の部：午後1時30分～3時 参加費：500円

※日程等、詳細については広報しらいや社協ホームページ、または福祉センターまでお問い合わせください。

老人福祉センターでは、講座や個人利用の他、健康相談、整体ボランティア、生きがい支援事業(体操・ゲーム・グラウンドゴルフ・カラオケ発表会・各種講習会等)を行っています。

福祉センターでは、今年度も多くの皆さまにご利用いただけるよう、各種講座、イベントを開催します。詳しくは、広報しらいや社協ホームページで確認してください。

皆さまのご来館をお待ちしています。

☎047(492)2022

福祉センターより

合同事業

「七夕まつり」

7月5日(金)

内容：ばらっぱ饅頭の販売
(10:30～)

ウクレレ演奏と
フラダンスの発表
(11:30～)



七夕まつり



わらべの集い



「2019ふくしま祭り」参加団体・出店者募集

開催日
9月28日(土)

「支えあいの輪をつなごう 笑顔あふれるふくしま祭り」をテーマに開催するイベントの参加団体・出店者を募集します。同じ仲間同士で交流を深めませんか？

対象 福祉センターや青少年女性センターの利用団体か福祉に関心のある団体・個人30団体
(応募者多数の場合は実行委員会で審査の上、選考)

参加費 無料 ※8月下旬に開催する説明会に必ず参加してください。

申込み 7月8日(月)までに直接福祉センターへ

情報ひろば

お知らせ 心配ごと相談

【一般相談日】

生活、家庭不和、住宅、教育問題など日常生活上のあらゆる相談に応じます。

①日 時 毎週水・金曜日(弁護士相談日、相続・税務相談日を除く)
午前10時～午後3時

②場 所 保健福祉センター3階/社会福祉協議会

③対 象 一般

【弁護士相談日】

月に2回、弁護士が来所し相談に応じます。相談は無料でどのような相談も受け付けます。詐欺、相続、離婚、事故、破産などでお困りの方は一度ご相談ください。

①日 程 6月21日(金)、7月3日(水)・19日(金)、8月7日(水)・23日(金)
9月4日(水)・20日(金)

②時 間 午前10時～午後3時

③場 所 保健福祉センター3階/社会福祉協議会

④対 象 一般

⑤受 付 相談日当日の午前9時から窓口受付を優先し、順番に希望時間を予約できます。また、午前9時30分からは電話での受付も開始し窓口受付後の空きのある時間帯を予約できます。どうぞご利用ください。

【相続・税務相談日】

月に1回、税理士が来所し相談に応じます。相談は無料で、相続や税務に関わる相談を受け付けます。ただし、確定申告の書類作成については対応していません。

①日 程 7月17日(水)、8月21日(水)、9月18日(水)

※②～⑤は、弁護士相談日と同じ

申し込み・問い合わせ 社会福祉協議会 ☎047(492)5713

お知らせ 富士ひだまりサロン

懐かしい歌を歌ったり、参加者同士で話をしたりして、楽しいひとときを過ごしませんか。

時間内は出入り自由です。

日にち 6月27日(木)、9月26日(木)、11月28日(木)、令和2年3月26日(木)

時 間 午後1時30分～午後3時30分

場 所 愛の家グループホーム白井富士

対 象 どなたでも(申込不要)

参加費 100円(飲物代)

問い合わせ 第三小学校区地域ぐるみネットワーク会議 ☎047(492)5713

【お詫びと訂正】

平成31年3月20日発行の「社協しらい」117号の2ページ『平成30年度 赤い羽根共同募金街頭募金 ボランティア団体紹介』において、誤りがございました。

誤：剣友会(スポーツ少年団)

正：桜台剣友会(スポーツ少年団)

以上のように訂正し、ここに謹んでお詫び申し上げます。



真のきづな

人は時としてあることに感動を覚え、人の役に立ちたいと思うことがあります。自発性の高いボランティア精神と言えるでしょうか。そんな思いをされ実行されたのが、この欄の主人公、伊藤一則さんです。

一九九四年に白井市に転居された伊藤さんは、商社に勤務していましたが、やがて関西へ単身赴任されました。ところが、体重が十キロも増えたため危惧を抱いた伊藤さんはダイエットをすべくランニングを始めました。走ることが性にあっていたのででしょうか、伊藤さんはその2年後にはフルマラソンに挑戦、疲労骨折するもがんばり抜き6時間以内で完走し、一気にランナーとして目覚めたのです。

そして、二〇〇八年、ご自身2回目の「かすみがうらマラソン」に参加。ところが、この大会は「国際盲人マラソン」も兼ねており、国内では最大の視覚障がい者のマラソン大会でした。走る中30キロ過ぎに健常者を次々と追い抜いていく盲人ランナーに感激を覚えたのです。目が見えないのにどんな練習をしているのだろうか、とにかくすごいと感心するとともに、できたら彼らと一緒に走りたい、彼らの役に立ちたいと痛切に感じたようです。

その後は伴走ランナーを目標に定め、五十歳までにサブ4（フルマラソン4時間切り）を達成すべくモチベーションを高め練習にも一層熱が入ったそうです。そして、二〇一二年、ついにサブ4を達成し、翌年伴走ランナーにエントリーしたのです。



写真提供：株式会社フォトクリエイト

ボラ連だより

NPO法人 白井市ボランティア連絡協議会
今年度の予定

事業内容	開催日
・ボランティアの集い	5月18日
・「ふれあい広場」障がい者と健常者がふれ合うスポーツ大会	5月25日
・ボランティアまつり	9月28日
・リサイクルバザー	9月28日
・視察研修会	11月8日
・高齢者の認知症予防「白井脳いきいき教室」	週1回
・理事会・運営委員会	毎月1回
・県ボラ連の集い	1月13日～14日
・福祉事業等推進	年間
・白井市及び社会福祉協議会等への行事協力	随時
・会報 社協しろい掲載	年4回
	6・9・12・3月



脳健康教室シンポジウム



ボランティアまつり

た。そして、今年四月にも四連覇中のランナーと走り、五連覇を達成しました。このような伊藤さんの活躍は勤務先の商社で「善行者」として社内表彰され、全社員の模範として社内報にも掲載されました。

ただ、伴走ランナーは文字どおり盲人ランナーの目となるため大きな気遣いが必要です。五〇センチほどの伴走ロープ（きづなという）を輪っかにして両端を持って走るので、盲人ラン

ナーを安全にゴールまで誘導するため、周囲の気配り、コースの指示、伴走する位置取りのほかライバル選手の動向やペース、予想タイムなどあたかもコーチのようなアドバイスもするのです。要するに、伴走ランナーは、人に気遣いが必要でかつ一定の走力が必要で、伊藤さんは伴走ランナーに成るべくしてなられたのでしよう。伊藤さんは今年五九歳、五十代最後の伴走ランナーとしてこれで引退と考えてい

ました。ところが、三六歳の相方ランナーから「六連覇目指して来年もがんばりましょう」と力強く言われ、「そうか。まだ必要とされている。六十歳になってももう少し走ろう」と翻意され、再びランニングシューズのひもを締め直したので

社会福祉法人 千葉いのちの電話 第32期電話ボランティア相談員募集

- 応募資格** ①年齢20歳以上（2019年4月現在）②資格・経験不問
③基礎研修講座第I～IVの各課程を原則全出席と宿泊研修に出席できること
- 研修期間** 2019年9月～2021年2月
- 受講料** 有料
- 申込締切** 7月31日（水）当日消印有効

◎ 問い合わせ・申し込み先

〒260-0022 社会福祉法人 千葉いのちの電話 事務局
TEL：043-222-4416（月～金 9:00～17:00）
FAX：043-227-6911
E-mail ^{エルエル}ll-chiba@chiba-inochi.jp



第32期

電話ボランティア相談員 募集案内

千葉いのちの電話は、時には死にたいほどの思いを抱いている方が、自ら生きる力を回復できることを願って、電話相談・インターネットメール相談・対面相談・自死遺族支援の4つの相談を、研修を受けた無償の市民ボランティアが担っています。

人と人のつながりが希薄になっていく世の中、誰にも話せず、1人で悩み、人のぬくもりを求め、誰かに力になってほしい。募集を行います。

西暦二〇一九年はまだ半年しか経過していませんが、あわただしい年になりました。天皇譲位の儀式を挟んで国は史上初の十連休を設定し、平成から令和へと年号が変わり、マスメディアも祝賀ムードではしゃぎました。さらにこの九月にはラグビーワールドカップが日本で開催され、さらにさらに翌年は二〇二〇年、五十六年ぶりの自国開催のオリンピック・パラリンピックが待っています。こんなに大きな行事や慶びごとが続けば、ついこの先が心配になるものです。「禍福はあざなえる縄の如し」ということわざがあります。つまり、幸せと不幸は編んだ縄のように表裏一体であることを表わしています。ですから、向後、大きな災害や事故がないことを念じるばかりです。そして、これらの行事がすべて皆さんのいい思い出に残るイベントになり、祭りの後の経済不況に襲われずに、「令和」のスタートが明るくなりますように。

（頭基）

編集後記



問い合わせ
ボランティアセンター ☎047(492)5716